

■教育

<薬学生>

コアカリキュラムに基づいた指導を薬剤部員全員で対応。

<医師・看護師>

卒後教育を行うことで医学教育に貢献。教育を通じて、他の医療スタッフとの関係性を構築。

<当院薬剤師>

各指導薬剤師が認定・専門薬剤師の取得に向けたサポートを実施。

がん、感染制御、小児薬物療法など多岐に渡る領域の認定取得が可能。

<他施設の薬剤師>

がん、小児薬物療法の認定施設になっており、他施設の薬剤師への教育を担当。

■研究

基礎研究や臨床研究からエビデンスを構築し、医療への貢献を目指す。

研究の支援体制が整っており、希望者は学会発表・論文投稿の指導を受け、専門薬剤師や学位の取得を目指すことが可能。

これまでの業績については、病院薬剤部のホームページ参照。

を半年毎に8回行っていたが、定期精
て肺に異常集
に陰性のため、
6コース終了後、肺転移の増悪を
年3月にイビリムマブへ変更し、4コー

日本臨床腫瘍薬学会学術大会2019にて

コメント：薬剤師 小林 直貴

「ニボルマブ治療終了後イビリムマブ投与によって劇症I型糖尿病を発症した
悪性黒色腫患者の一例報告」についてポスター発表を行いました。

イビリムマブ単剤では添付文書に副作用として劇症I型糖尿病の記載は無いのですが、

ニボルマブ投与後にイビリムマブを使用した際に発症した症例です。

学術大会で発表を行うのは初めてでしたが、あまり緊張せず行うことができました。

発表を通して自らの知識を再確認し、見聞を広めることが出来ました。

■その他

薬剤部ホームページのブログから薬剤部の情報を発信。

薬剤部の業績や日常について閲覧することが可能。

※薬剤師募集中！

病院見学も随時受け付けます。

募集要項など詳細は、病院薬剤部ホームページよりご確認ください。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/pharmacy/>

2019年5月作成

